

令和7年度

事業報告書

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

近年全国的に不登校児童生徒数は増加傾向にあり、特に小学生段階における支援ニーズは一層高まっている。文部科学省「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」においても、不登校児童生徒数は高い水準で推移しており、子どもたちが安心して過ごせる居場所や、多様な学びの場の必要性が社会的課題となっている。こうした状況のなか特定非営利活動法人だーちゃらぼは、臨床心理士・公認心理師等の専門職を中心とした支援体制を生かし、「子どもが人生を自由に歩む力を育む」ことを目的として、『体験』『相談』『学習』を柱とした支援活動を継続して実施した。例年通り、豊島区駒込の法人事務所で活動を継続しながら、10月以降は豊島区千早に開設した「だーちゃステーション」を新たな活動拠点とし不登校支援および子ども・若者の居場所づくり事業を展開した。旧拠点からの移転に伴い活動スペースや設備面が拡充され、より多様な活動プログラムや相談支援を実施できる体制が整備された。また地域住民、行政機関、教育機関、関係団体等との連携も進み、地域に開かれた支援拠点としての基盤づくりを進めることができた。

若者居場所事業「だーちゃプラス（旧だーちゃカフェ）」では、中学生から24歳までの若者を対象に、安心して過ごせる交流の場を提供した。学習、創作活動、交流プログラム等を通じて、学校や家庭以外で他者とゆるやかにつながる機会を創出したほか、不登校経験者や地域の大学生ボランティアとの交流を通して、社会的孤立の予防にも取り組んだ。

令和7年度は活動拠点の移転という大きな転換期であったが、多くの地域関係者や支援者の協力を得ながら、新たな環境のもとで継続的に支援活動を実施することができた。今後も、子ども・若者が安心して過ごし、自分らしく成長できる地域社会の実現に向け、支援体制の充実を図っていく。

以下、令和7年度に実施した各事業の詳細を報告する。

（1）子ども若者の居場所作り事業

不登校や発達特性、社会的孤立などを背景に日中の居場所を必要とする子どもを対象とした「フリースクールだーちゃ」を通年で運営した。令和7年度は活動拠点を豊島区千早の「だーちゃステーション」へ移転し、週5日10:00～15:00の開室を通して、学習支援・生活支援・心理的支援を一体的に提供した。のべ761名が利用し、個別対応や小集団プログラムを通して子どもたちが安心して自己表現し、他者と関わることのできる環境づくりに取り組んだ。活動内容としては、学習支援に加え、創作活動、調理活動、外出活動、グループワーク、心理教育プログラム等を実施し、多様な体験を通じた成長支援を行った。また児童の保護者を対象に定期面談の実施や毎月の活動報告書を提供するなど、在籍校・教育センターとの連携を交えながら、出席認定や支援方針の共有にも継続して取り組んだ。

「だーちゃプラス（旧だーちゃカフェ）」については10月に活動を開始し、居場所を必要とする中学生～24歳までの若者を対象として運営を行った。他利用者をはじめ地域の大学生や心理士スタッフとの交流を通じて安心して過ごせる場づくりを行い、のべ52名が利用した。拠点内に談話室、学習室、卓球ができる多目的室を設け、利用目的に応じた過ごし方ができるよう工夫した。談話室では編み物サークル

[ここに入力]

が活動を行い、編み物における初歩的な行程から練習を重ね、花束の作成まで至った。作成した花束は子ども若者が集う施設(区民ひろば要、区民ひろば千早、豊島体育館)に寄贈をし、居場所を必要としている人に届くよう団体チラシと共に掲示をしていただいている。学習室では大学生がレポート課題や卒論準備を実施し、卓球は編み物や課題の合間のリフレッシュに楽しむ人が見られた。スタッフは利用者一人ひとりの状況に配慮しながら信頼関係の構築を重視し、サークル内での交流促進や制作活動の伴走支援、寄贈先の調整、物品準備等を行った。居場所に関するアンケートについては月に入ってから利用者を対象に実施したところ、「編み物ができるようになって嬉しかった」「卓球が楽しかった」「週 1(開室)は少ない」などの意見があげられた。

(2) メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業

不登校の子どもやその保護者を対象として、相談支援を実施した。相談内容は、児童の生活状況や特性を踏まえた支援方法の検討をはじめ、学校との関係、進路に対する不安、家庭内コミュニケーションなど多岐にわたった。必要に応じて継続的な相談支援を行い、今年度はのべ 10 名を支援した。

心理検査については、実施体制を整備していたものの、実施希望者がいなかったため、今年度の実施はなかった。

(3) 子ども若者のメンタルヘルスに関わる研究啓発事業

今年度は桜丘高校でのキャリア講演会と、大学との共同研究、大学生を対象とした児童支援研修会を実施した。事業の詳細を以下に示す。

・『桜丘高校キャリア講演会』

高校生を対象に、不登校支援や居場所支援の実践を踏まえたキャリア講演を実施した。心理・福祉・教育分野における仕事や、地域で子ども若者支援に関わる活動について紹介し、大学で心理学を専攻したあとの進路について考える機会を提供した。

・『東京学芸大学研究室共同研究』

東京学芸大学の研究室と連携し、フリースクールにおける支援実践や子どもの心理的变化に関する共同研究を実施した。現場での実践知と学術的知見を結びつけながら、子ども若者支援に関する知見の蓄積を行った。

・『大学生向け児童支援研修会』

大学生を対象に、発達障害や不登校など心理的支援を必要とする児童と関わる際に必要となる基礎知識や支援方法について、臨床心理学の視点から学ぶ研修会を実施した。実際の支援現場を踏まえながら、子どもとの関わり方や配慮事項について理解を深める機会となった。

(4) 外部団体に対する研修講師派遣およびコンサルティング事業

希望団体が居なかったため、実施しなかった。

2 事業の実施に関する事項

(事業費の総費用【12,765】千円)

定款に記載された事業名	事業内容		場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
子ども若者居場所づくり事業	不登校や居場所を必要とする子どもを対象に、週5日開室するフリースクールを運営する。	月16日程度 10:00~15:00	法人事務所	10	心理支援・居場所支援・学習支援を必要としている子ども	761	12,729
	豊島区すざらんスマイルプロジェクトの受託事業として、不登校生をはじめとする中学生～24歳の若者が利用できる『だちやカフェ』を運営する。	月4日程度 15:00~17:30	法人事務所	5	居場所を必要としている中学生～20代の若者	41	
メンタルヘルスに関わる相談検査事業	不登校の児童やその保護者を対象に相談を実施する。	月1回程度 土曜日	法人事務所、オンライン	2	心理支援を必要としている子ども、保護者	13	36
	メンタルヘルス支援を要する者に対して心理検査を実施する。	年5回 不定期	法人事務所	2	心理支援を必要としている子ども	0	
子ども若者居場所に関する研究発表事業	地域の子ども若者を対象とした体験イベントや、子ども若者支援に携わる人材へのセミナー等啓発事業、メンタルヘルスに関する調査・研究を実施する。	随時	法人事務所、東京都内、オンライン	5	地域の子ども、保護者	289	0
外部団体研修に修めよう！講師派遣事業	子ども若者事業に携わっている子ども若者を対象とした研修や、研修生を随時実施する。	随時	法人事務所、講演先、オンライン	5	子ども・若者の支援にあたる団体・個人	0	0

令和7年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	36,000 102,000	138,000
2 受取寄附金 受取寄附金	198,174	198,174
3 受取助成金等 受取民間助成金 受取補助金	963,267 2,481,000	3,444,267
4 事業収益 子ども若者の居場所作り事業収益 受託事業収入 メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業収益 子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業収益 外部団体に対する研修講師派遣およびコンサルティング事業収益	5,462,575 569,910 36,000 0 0	6,068,485
5 その他の収益 受取利息 雑収入	3,313 3,684	6,997
経常収益計		9,855,923
(B) 経常費用		
1 事業費 (1) 人件費 給料手当 法定福利費 (2) その他経費 印刷製本費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 水道光熱費 地代家賃 諸会費 租税公課 研修費 支払手数料 広告宣伝費 行事費	6,959,911 822,816 10,550 25,813 179,231 485,982 1,311,285 497,904 2,003,760 13,200 370 36,000 242,007 138,209 38,744	7,782,727 4,983,055
事業費計		12,765,782
2 管理費 (1) 人件費 (2) その他経費 通信運搬費 減価償却費	59,554 80,071	139,625
管理費計		139,625
経常費用計		12,905,407
当期経常増減額 (A) - (B) ... ①		-3,049,484
(C) 経常外収益		
固定資産売却益 過年度損益修正益	0 0	0
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損	0 0 226,597	226,597
経常外費用計		226,597
当期経常外増減額 (C) - (D) ... ②		-226,597
税引前当期正味財産増減額 ①+② ... ③		-3,276,081
法人税、住民税及び事業税 ... ④ 前期繰越正味財産額 ... ⑤		0 2,994,239
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		-281,842

令和7年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	55,604	132,804
未収金	77,200	
流動資産合計・・・①		132,804
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		166,817
工具器具備品	166,817	
(2) 無形固定資産		0
(3) 投資その他の資産		2,367,392
敷金	300,000	
役員貸付金	2,067,392	
固定資産合計・・・②		2,534,209
【A】 資 産 合 計 ①+②		2,667,013
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
未払金	375,692	1,236,855
未払金（クレジットカード）	131,703	
役員借入金	579,407	
預り金	150,053	
流動負債合計・・・③		1,236,855
2 固定負債		
長期借入金	1,712,000	1,712,000
固定負債合計・・・④		1,712,000
負 債 合 計 ③+④		2,948,855
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額	2,994,239	
当期正味財産増減額	-3,276,081	
正 味 財 産 合 計		-281,842
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		2,667,013

令和7年度

計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 だーちゃらぼ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっ
ています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (3) 引当金の計上基準
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
- (5) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	子ども若者の居場所作り事業	メンタルヘルスに関わる相談及び検査事業	子ども若者のメンタルヘルスに関わる啓発事業	対する研修講師派遣およびコンサルティング事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	138,000	0	0	0	138,000	0	138,000
2. 受取寄附金	198,174	0	0	0	198,174	0	198,174
3. 受取助成金等	3,444,267	0	0	0	3,444,267	0	3,444,267
4. 事業収益	5,462,575	36,000	0	0	5,498,575	0	5,498,575
5. その他収益（受託事業収益等）	576,907	0	0	0	576,907	0	576,907
経常収益計	9,819,923	36,000	0	0	9,855,923	0	9,855,923
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	6,939,911	20,000	0	0	6,959,911	0	6,959,911
福利厚生費	822,816	0	0	0	822,816	0	822,816
人件費計	7,762,727	20,000	0	0	7,782,727	0	7,782,727
(2) その他経費							
謝金	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	10,550	0	0	0	10,550	0	10,550
会議費	25,813	0	0	0	25,813	0	25,813
旅費交通費	179,231	0	0	0	179,231	0	179,231
通信運搬費	485,982	0	0	0	485,982	59,554	545,536
消耗品費	1,295,285	16,000	0	0	1,311,285	0	1,311,285
水道光熱費	497,904	0	0	0	497,904	0	497,904
地代家賃	2,003,760	0	0	0	2,003,760	0	2,003,760
諸会費	13,200	0	0	0	13,200	0	13,200
租税公課	370	0	0	0	370	0	370
研修費	36,000	0	0	0	36,000	0	36,000
支払手数料	242,007	0	0	0	242,007	0	242,007
広告宣伝費	138,209	0	0	0	138,209	0	138,209
その他雑費	38,744	0	0	0	38,744	80,071	118,815
その他経費計	4,967,055	16,000	0	0	4,983,055	139,625	5,122,680
経常費用計	12,729,782	36,000	0	0	12,765,782	139,625	12,905,407
当期経常増減額	-2,909,859	0	0	0	-2,909,859	-139,625	-3,049,484

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具	0	0	0	0	0	0
什器備品	320,286	0	0	320,286	153,469	166,817
.....						
無形固定資産						
.....						
投資その他の資産						
敷金	300,000	0	0	300,000	0	300,000
.....						
合計	620,286	0	0	620,286	153,469	466,817

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
借入金	2,576,000	0	864,000	1,712,000
合計				1,712,000

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)	0	0	0
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			0
役員貸付金※	2,067,392	2,067,392	
貸借対照表計	2,067,392	2,067,392	0

※NPO法人化前の支出分についての引継ぎ

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況

令和7年度 財産目録

特定非営利活動法人

だーちゃらぼ

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		55,604	
	手元現金	0		
	巢鴨信用金庫普通預金	23,697		
	三菱UFJ銀行普通預金	31,907		
	未収金		77,200	
	未収入金	77,200		
	棚卸資産		0	
	流動資産合計・・・①			132,804
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			166,817
	車両運搬具		0	
	什器備品		166,817	
	備品	166,817		
	(2) 無形固定資産			0
	ソフトウェア		0	
	借地権		0	
	(3) 投資その他の資産			2,367,392
	敷金		300,000	
	長期貸付金		2,067,392	
	役員貸付金	2,067,392		
	固定資産合計・・・②			2,534,209
	【A】資産合計 ①+②			2,667,013
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		1,086,802	
	未払金（クレジットカード等）	507,395		
	役員借入金	579,407		
	預り金		150,053	
	源泉徴収税	150,053		
	流動負債合計・・・③			1,236,855
2	固定負債			
	長期借入金		1,712,000	
	巢鴨信用金庫借入金	1,712,000		
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			1,712,000
	【B-1】負債合計 ③+④			2,948,855
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			-281,842

年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	マツバ ユリカ		R7年 7月 1日	年 月 日
		松葉 百合香		～ R8年 3月 31日	～ 年 月 日
2	○理事・監事	カノウ ナナ		R7年 7月 1日	年 月 日
		加納 佳奈		～ R8年 3月 31日	～ 年 月 日
3	○理事・監事	カツラガワ タイスケ		R7年 7月 1日	年 月 日
		桂川 泰典		～ R8年 3月 31日	～ 年 月 日
4	理事・○監事	ヨシダ マサヒロ		R7年 7月 1日	年 月 日
		吉田 昌弘		～ R8年 3月 31日	～ 年 月 日
5	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人だーちゃらぼ

	氏 名	
1	松葉 百合香	
2	加納 佳奈	
3	吉田 昌弘	
4	高橋 鮎美	
5	秋葉 杏樹	
6	高橋 友梨香	
7	廣瀬 史佳	
8	立川 菜花	
9	真鍋 皐	
10	佐々木 博紀	